

鈴の音バスとコミュニティ交通にかかる地域負担や税負担の増加を踏まえた今後のあり方について

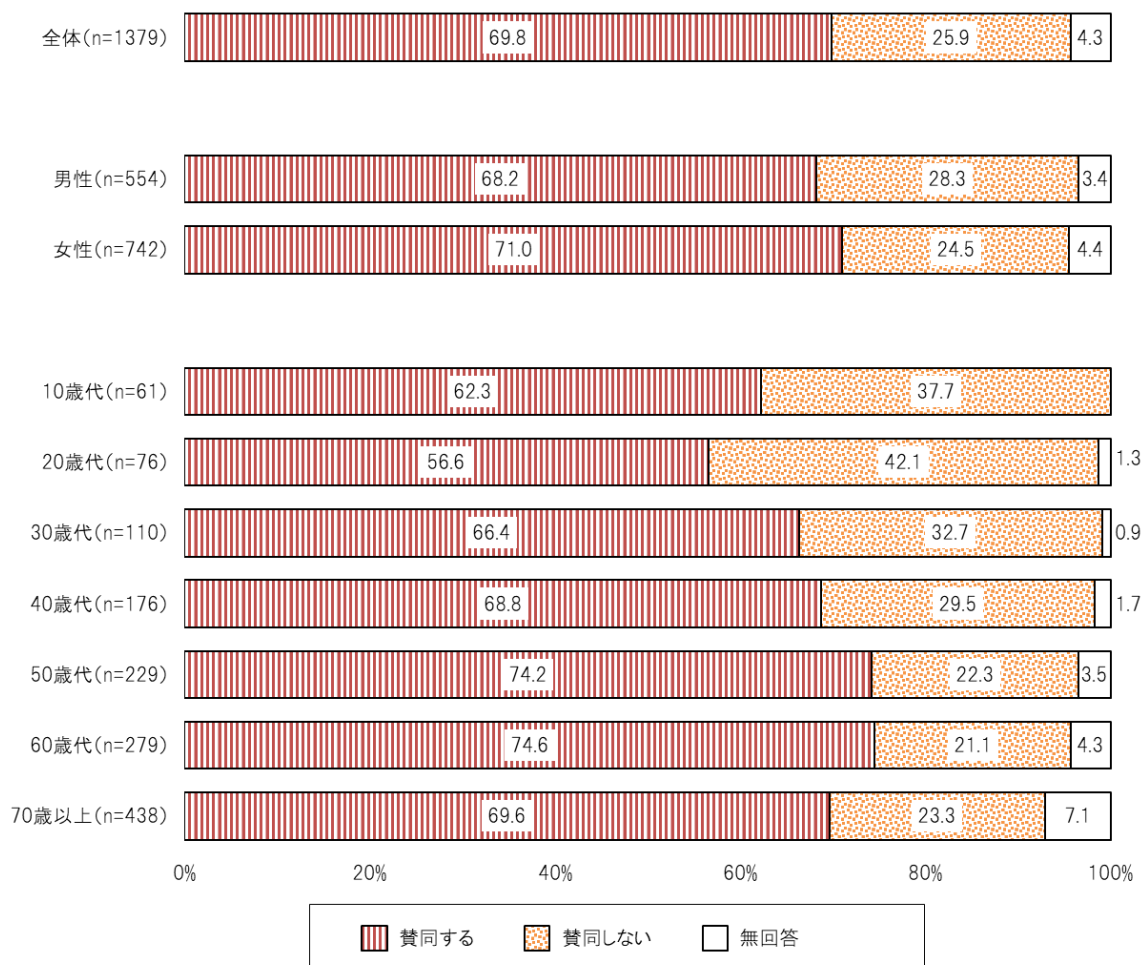
問 31 松阪市のコミュニティ交通は、地域が支えるという考え方から、地域・乗る人・税金の3つで支える仕組みになっています。路線の周辺地域の皆さまが払う地域協賛金（負担金）について、コミュニティ交通を利用する・しないに関わらず、路線の周辺地域の皆さまが負担することに賛同しますか。（〇は1つだけ）

「賛同する」が69.8%と最も高く、次いで「賛同しない」25.9%となっている。

性別にみると、「賛同する」の割合は、男性が68.2%、女性が71.0%で女性の方が男性よりも2.8ポイント高くなっている。

年代別にみると、「賛同する」の割合は60歳代で最も高く74.6%となっており、20歳代で56.6%と最も低くなっている。

問31 地域協賛金について、路線の周辺地域の皆さまが負担することに賛同しますか



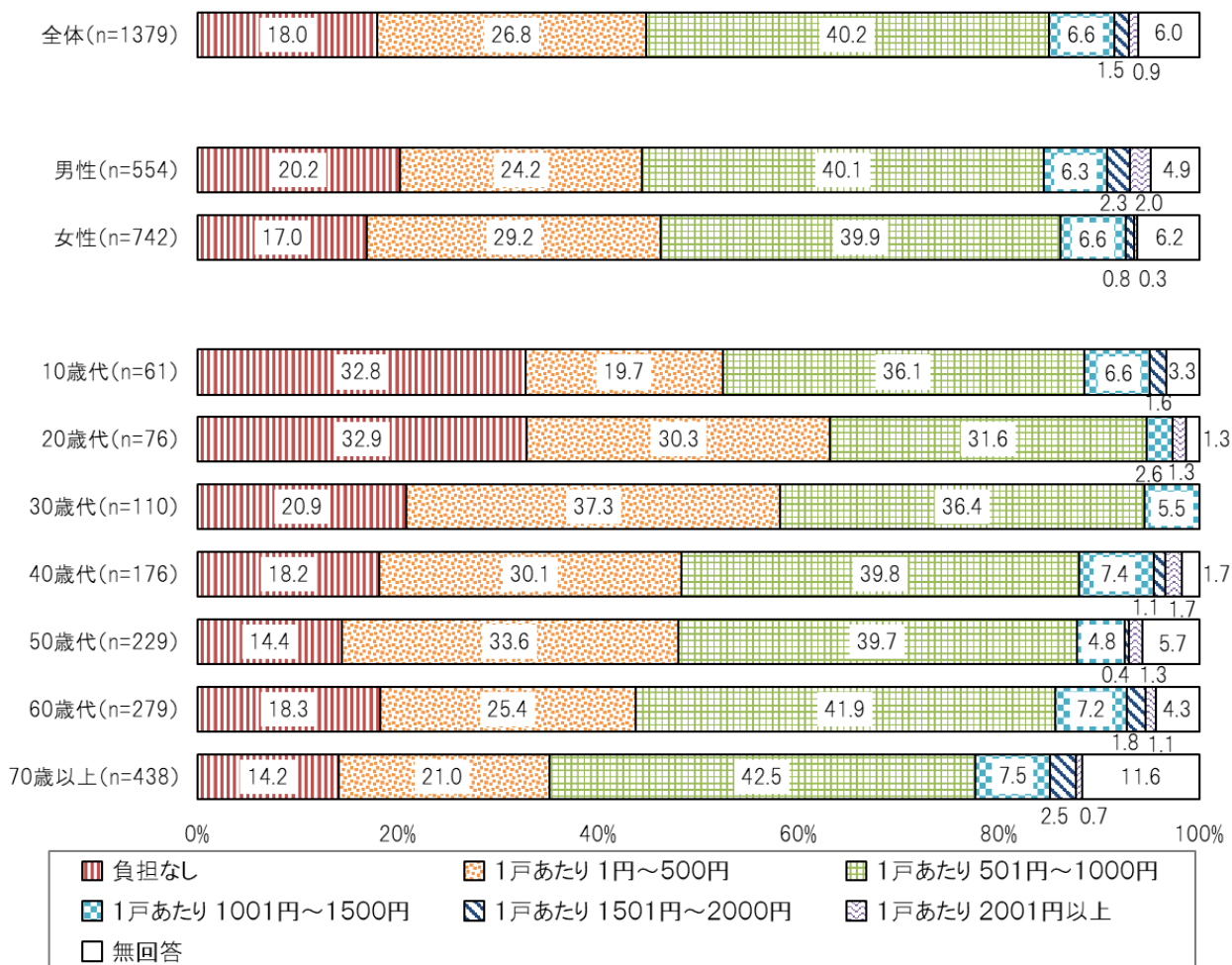
問 32 地域協賛金は現在、沿線地域より1戸につき800円程度ご負担いただいておりますが、1戸あたりで毎年どれくらいの負担が適切だと思いますか。（○は1つだけ）

「1戸あたり 501円～1000円」が40.2%と最も高く、次いで「1戸あたり 1円～500円」26.8%、「負担なし」18.0%となっている。

性別にみると、「1戸あたり 501円～1000円」の割合は、男性が40.1%、女性が39.9%で男性の方が女性よりも0.2ポイント高くなっている。

年代別にみると、「1戸あたり 501円～1000円」の割合は70歳以上で最も高く42.5%となっており、20歳代で31.6%と最も低くなっている。

問32 地域協賛金は、1戸あたりで毎年どれくらいの負担が適切だと思いますか



問 33 コミュニティ交通は、限られたバス・運転手数の中で最大限の運行ができるよう運営していますが、現在バスが通る地域は限られており、また便数も多いとは言えません。今後需要が増えていくコミュニティ交通に、市民として何を望みますか。
(○は1つだけ)

「今のままで維持してほしい」が42.1%と最も高く、次いで「便数や路線を増やしたりしてコミュニティバスを充実させてほしい」21.5%、「一般のバスとは別のサービスを導入してほしい」12.3%となっている。

性別にみると、「今のままで維持してほしい」の割合は、男性が46.6%、女性が39.6%で男性の方が女性よりも7.0ポイント高くなっている。

年代別にみると、「今のままで維持してほしい」の割合は20歳代で最も高く68.4%となっており、70歳以上で35.4%と最も低くなっている。

問33 今後需要が増えていくコミュニティ交通に、市民として何を望みますか。

